

2016年1月4日
株式会社インテリジェンス

転職サービス「DODA（デュダ）」 「転職市場予測 2016 上半期」を発表 転職活動の最初のヤマ場は 1～3 月 ～4 月入社に向けた求人ニーズが高まり、若手・ベテランどちらにもチャンスが～

株式会社インテリジェンス（本社：東京都千代田区、代表取締役兼社長執行役員：高橋広敏）が運営する転職サービス「DODA（デュダ）」は、「転職市場予測 2016 上半期」を発表します。

2015年6月～2015年11月にDODAに寄せられた求人・求職の「内容」や「量」から、DODA キャリアコンサルタントが、2016年上半期（1月～6月）の転職市場の動向を予測し、11の業種・職種に分けて、動向の予測とキーワードをまとめたものです。

※詳細はDODAサービスサイトにて公開しています。<http://doda.jp/guide/market/>

2016年上半期（1月～6月）の転職市場は、求人数が緩やかに増加し、転職希望者にとって有利な“売り手市場”が続く

●1月～3月が最大のヤマ場

年度末（3月）の繁忙期、期初（4月）の入社を狙った求人が増え、例年通り年間で最大のヤマ場となるでしょう。

●若手、ベテラン、どちらにも転職のチャンス

第二新卒に代表される若手と、キャリア豊富なベテランと、どちらにも転職成功の可能性が広がりそうです。

●マーケティングやWebのスキルがキャリアの付加価値に

IT業界や広告業界は既にビジネスの主戦場がWebになっており、従来の基幹産業である製造（IoT）、金融（FinTech）、建築（BIM）などでも、その進捗に差はありますがIT化・Web化に動き出しています。業務でマーケティングやWebに少しでも携わった経験があれば、キャリアの付加価値となるでしょう。

■11の分野別に求人動向を予測



問い合わせ先

テンプホールディングス株式会社 グループ経営戦略本部 グループ広報室
TEL：03-6385-6829 FAX：03-6385-6107 pr@temp-holdings.co.jp

「IT・通信」 ～求人数は緩やかに上昇～

ビジネスの Web 化、社会を巻き込むプロジェクト始動で IT 投資はますます積極的に。発注側（企業の IT 部門）も受注側（コンサルティングファームや大手 SIer など）も IT エンジニアの求人ニーズが途切れないでしょう。

<http://doda.jp/guide/market/001.html/>

「電気・機械」 ～求人数は緩やかに上昇～

製造業の IoT、ICT、自動化、省力化、エコ化、異業種参入で、モノづくりエンジニアの求人ニーズは、機械設計、回路設計、組み込みエンジニア、生産技術、設備設計いずれも非常に旺盛なままでしょう。

<http://doda.jp/guide/market/002.html/>

「化学・食品・化粧品」 ～求人数は緩やかに上昇～

品質の高さと安全性は日本製品の国際競争力に直結します。新たな素材や原材料の開発を行う研究・開発職、品質管理や品質保証の職種で求人ニーズが強まりそうです。

http://doda.jp/guide/market/012.html

「建築・土木」 ～求人数はほぼ変わらない～

建築・土木の技術者の求人数は既に過去最高レベルに達し、2016 年上半期も高止まりの状況が続くでしょう。ゼネコン各社の情報化施工（BIM）が今後のキーワードとして注目されそうです。

http://doda.jp/guide/market/003.html

「金融」 ～求人数は緩やかに上昇～

国内市場の高収益化と海外市場の基盤拡大を背景に求人が増加。国内市場向けでは、リテール営業（個人顧客向け営業）の採用が活発になり、海外市場向けでは M&A や新規事業関連の求人数が増えるでしょう。

http://doda.jp/guide/market/004.html

「メディカル」 ～求人数はほぼ変わらない～

求人数は、ほぼ変わらずに横ばいで推移し、転職希望者にとっての売り手市場が続くでしょう。医薬メーカーのオンコロジー（がん治療）領域への注力で、オンコロジー領域の MR と CRA 経験者の獲得競争が激化する見込みです。

http://doda.jp/guide/market/005.html

「営業」 ～求人数は緩やかに上昇～

企業の新商品開発やマーケット拡大で、人材サービス、アウトソーシング、IT・ネット、広告など無形商材の営業職の求人数が増加。第二新卒の若手層・キャリア豊富なミドル層ともに、採用の対象となる求人は増えるでしょう。

http://doda.jp/guide/market/006.html

「人事・経理・法務」 ～求人数は緩やかに上昇～

人事の求人は大幅に増加、経理と法務の求人は緩やかに増加見込みです。新規事業、M&A、グローバル展開、IPOといった経営課題を解決できる専門的なスキルを持つ人の採用ニーズが強まりそうです。

http://doda.jp/guide/market/007.html

「企画・マーケティング」 ～求人数は緩やかに上昇～

新商品のリリース、既存商品のモデルチェンジなど、企業が多くの商品を次々と市場に投下していることを背景に、求人数が増加するでしょう。注目のキーワードは「デジタル・マーケティング」「アライアンス」「CRM」「解析ツール」です。

<http://doda.jp/guide/market/008.html/>

「販売・サービス」～求人数はほぼ変わらない～

求人数は既に過去最高レベルに達し、ほぼ変わらないでしょう。新規店舗の拡大よりも、既存店舗のリニューアルに注力する動きが強まっています。給与、残業時間、休日などを見直して働きやすさに配慮する動きも進みそうです。

<http://doda.jp/guide/market/009.html/>

「クリエイティブ」～求人数は緩やかに上昇～

Webサービスの多様化に伴って、求人の数・種類ともに増えそうです。特に、Webマーケティング、グロースハック、UI/UXのスキル、ECサイトを手掛けたキャリアが高く評価されそうです。

<http://doda.jp/guide/market/011.html/>

※DODAでは、DODAに寄せられた過去半年分（2015年6月～2015年11月）の求人・求職の「内容」や「量」から、DODAキャリアコンサルタントが、これから半年の中途採用市場を予測し、毎年1月と7月に発表しています。

※レポートの全文は、DODAサイトにて公開しています。<http://doda.jp/guide/market/>

■ 「DODA」について <<http://doda.jp/>>

「DODA」は、専任のキャリアコンサルタントによる転職支援サービス、インターネットサイト上での求人情報サービス、スカウトサービス、「DODA 転職フェア」に代表されるイベントサービスを中心に、転職や中途採用に関わる多様なサービスをワンブランドで展開しています。ブランドスローガン「いい転職が、未来を変える。」のもと、より多くの転職希望者、人材を採用する企業がともに成長し、より良い未来を切り開いていくことを目指し、人と組織の最適なマッチングを目指してまいります。